別紙（作成書式）

平成 30（2018）年度一般共同研究報告（自己評価）

１．課 題 名：
　課題番号：30－Ippan－○

２．代　表　者：（所属・職名）
　共同研究者：（所属・職名）

３．決　定　額：　　千円

４．申請時書類より
　①研 究 目 的

　②研 究 内 容

　③予想される成果

５．実施報告：

①研究材料・方法・手続き

②成果（結果＋考察）

③成果の公表

６．自己評価

７．達成度（何れかに〇）

Ⅰ　（所期に予想した成果はほとんど挙がらなかった）

Ⅱ　（不満は残るが一応の成果を挙げられた）

Ⅲ　（予想通りの成果を挙げられた。満点）

Ⅳ　（予想以上の成果を挙げられた）

評価を下した理由（6 の自己評価で述べてあれば省略して良い）

長崎大学熱帯医学研究所　共同研究報告書作成要領

１．報告書は製本用原稿としてそのまま印刷されますので、作成にあたっては次の事項に留意してください。

（１）用紙サイズは A4（40 字×40 行程度）とし、原則としてワードファイル等の電子版にて提出願います。

（２）1 から 3 は採択結果に基づき記入してください。（共同研究者が複数の場合は略さずに全員の所属・職名・氏名を記載ください。）
４は、<u>平成 30 年度申請時</u>の①研究目的　②研究内容　③予想される成果をそのまま記入してください。【その際、申請書に枠がある場合は外し、項目の 5、6、7 を①　②　③に打ち替えてください。】

（３）5 の「実施報告」は図、表等を含めて課題毎に 2～3 ページでお願いします。①「研究材料・方法・手続き」、②「成果（結果＋考察)」、③「成果の公表」の按分は自由です。

（４）6「自己評価」はページを改め、半ページ程度でお願いします。7 の「達成度」と合わせて 1 ページ内に収めて下さい。

２．本研究による成果発表には、必ず下記の付記例により、本研究によることを明記してください。

付記例

和文例：

本研究は全国共同利用・共同研究拠点「熱帯医学研究拠点」を利用して行った（※2018-Ippan-1, 2018-Ippan-2, ‥)。

あるいは

本研究は全国共同利用・共同研究拠点「熱帯医学研究拠点」の支援により行った（※2018-Ippan-1, 2018-Ippan-2, ‥)。

あるいは

長崎大学熱帯医学研究拠点共同利用研究（費）（※2018-Ippan-1, 2018-Ippan-2, ‥)

など

英文例：

This work was partly conducted at the Joint Usage / Research Center on Tropical Disease, Institute of Tropical Medicine, Nagasaki University (2018-Ippan-1, 2018-Ippan-2, ...).

あるいは

This work was supported by the Joint Usage / Research Center on Tropical Disease, Institute of Tropical Medicine, Nagasaki University (2018-Ippan-1, 2018- Ippan-2 ...)

あるいは

a(the)Cooperative Research Grant(s) from the Joint Usage / Research Center on Tropical Disease, Institute of Tropical Medicine , Nagasaki University (2018-Ippan-1, 2018-Ippan-2, ...).

など

※採択通知による課題番号を記入する。

３．報告書送付先及び連絡先

〒852-8523
長崎市坂本１丁目 12-4
長崎大学熱帯医学研究所内　熱帯医学研究支援課
電　話　　095-819-7803（直通）
ＦＡＸ　　095-819-7805
E-mail：soumu_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp
※添付が 5MB を超える場合には、 tomok@nagasaki-u.ac.jp にお送りください。

４．〆切　平成 31(2019)年 5 月 7 日（火）

５．熱帯医学研究所ホームページへの掲載について

情報公開の観点にも力を入れたいと考えており、提出いただいた共同研究報告については、平成 30（2018）年度共同研究等実施分から報告書を熱帯医学研究所ホームページに掲載させていただきます。(掲載に支障がある場合はご連絡ください。調整をさせていただきます。)